



# Frontier Spirit

甲府南高校だより 2020 Vol.2



## 新時代の制服に思いをこめて

### 甲府南高校の新制服



創立当初より長く受け継がれてきた本校の制服の、デザインをマイナーチェンジしました。学校内で新制服委員会を立ち上げ、2年間検討を重ね、令和3年度新入生から新制服が採用されることとなりました。明るめのグレーだった色は落ち着いた濃いネイビーグレーに変わり、より引き締まった印象を与えるものとなりました。ボックスプリーツから、折り目の多いプリーツスカートになりました。正装時はネクタイですが、追加オプションとしてリボンをつけることもできます。生徒からの要望にもあった女子のストラックスも採用されました。また、この制服は、家庭での洗濯が可能であり、着心地も軽くて取り扱いやすく、新しい生活様式にも対応したものです。この制服が、在校生の皆さんに長く愛される制服ことを願っています。

## SSH 研究発表会が終了しました

2月10日(水) SSH 研究発表大会が行われました。今年度はコロナ感染防止のための緊急事態宣言が一都三県に発令された中、行われました。口頭発表の形式をとることができか危ぶまれましたが、密を避けるように各会場に分散して、ポスター発表をしました。ここまで、1年をかけて各班は様々な実験や調査をし、推敲を重ね、研究をまとめ上げました。どの班も手作りの実験器具を見せたり、タブレット端末や、プロジェクターを使用するなどよりよく伝える工夫を凝らしていました。多くの苦勞と時間を費やした、協働作業でもある課題研究を発表している生徒の表情は、とてもいきいきしていました。今後も、それぞれの研究を深めていってほしいと思います。



## 南高の課題研究

### より高いレベルでの学び合いを

1年生普通科・理数科は〈化学分野〉8研究、〈生物分野〉9研究、〈物理分野〉14研究、〈環境分野〉5研究の合計36研究、プレゼンテーションソフトを使用し各クラスで発表されました。2年生普通科・理数科は〈化学分野〉4研究、〈物理分野〉7研究、〈統計分野〉3研究、〈生物分野〉7研究、〈情報分野〉3研究、〈環境分野〉12研究が〈教育分野〉3研究、〈経済産業分野〉2研究、〈社会分野〉6研究、〈国際分野〉3研究、〈観光分野〉3研究の合計53研究がポスター発表形式をとりました。新しい技術革新が必要とされている中で、自然科学分野、社会科学分野とも総合的に様々な視点で物事を考えることのできる人材が求められます。多様性を尊重し、切磋琢磨し、お互いを高められる課題研究こそが、南高の特色です。

## グローバルな視野を持ち科学的アプローチで未来を拓くSSH事業



### ■サイエンスフォーラムⅡ (10/16)

2年生全員を対象に、理化学研究所 基礎科学特別研究員新津藍先生をお招きして開催しました。外国での研究者生活や学生時代の話、自身の「膜タンパク」の研究や女性として考えていることなど、本の紹介も交え、様々なお話がありました。

### ■サイエンスフォーラムⅠ (2/18)

1年生全員を対象に、本校卒業生の和泉智哉先生(第60次南極地域観測隊、鈴建工業株式会社)による講義をしました。和泉先生は南極の昭和基地が設置されてから、現地に堆積してしまったゴミを掘り出して処理し、日本に持ち帰り処分をするという事業に関わっています。生徒は分散した教室からリモートで参加しましたが、各教室からは多くの質問があり、活発な質疑応答が行われました。

### ■JAXA講座(12/5) フロンティア講座Ⅰ

1年生43名を対象に宇宙開発のお話や、「もし惑星に移住をしたら?」という問いをもとに、独自のシンキングツールを利用し、ワークショップが行われました。宇宙空間を想定しながら、国連が定めた持続可能な17の開発目標SDGsをいかに「自分事化」できるか、生徒たちは持てるイメージ力を発揮し、協働的な作業を通じて発想を展開していました。

### ■先端技術講座(9/17, 12/5) フロンティア講座Ⅰ

1年生53名を対象にアフリカ大陸の南部に位置するモザンビーク共和国の方々とのオンライン交流を行い、環境問題について「持続的な発展とは何か」を考えました。気候変動による危機がさげられる中で、私たちが諸外国に与えている影響はどのようなものなのか、他者の視点から自分たちの住む「日本」を知り、深く考えることができた大変貴重な時間となりました。

### ■海外提携高 タイのコンケン大学付属高校との研究交流事業 (11/18, 3/25)

今年度からタイ東北部コンケン州にあるコンケン大学教育学部付属高校との研究交流を行っています。コンケン大学付属高校は、SSHと似た科学教育プログラムを展開している実績のある高校です。11月に初めて生徒同士がオンラインで交流しました。お互いの学校や地域の紹介から始まり、素朴な質問も交えつつ和やかに進みました。コンケン高校の生徒の方々是非常に英語が堪能で大いに刺激を受けました。理系だけでなく文系の生徒も参加し、課題研究で作った英語の観光動画を紹介しました。3月には本校SSH関係の各々が本年度の研究成果を発表しました。

## 部活動 体育部・文化部ともに全国・関東出場の活躍！ 陸上競技部(女子)県新人戦大会初総合優勝 ソフトテニス部(男子)1年生天野君優勝

第41回高校芸術文化祭は、10月から11月にかけて山梨全県下で開催され、今年も各部門において南高生が活躍し、来年度の夏の全国総文祭に多くの部が出場することになりました。

●芸術文化祭賞 自然科学部門(物理宇宙部、生命科学部、物質化学部) 演劇部門(演劇部) 囲碁部門個人戦1位・団体戦1位 将棋部門2位(クイズ同好会・囲碁将棋) ●優秀賞 放送部門[オーディオビジュアル] (放送部) 合唱部門(音楽部) 書道部門(書道部) ●優良賞 吹奏楽部門(吹奏楽部) ●教育長奨励賞自然科学部門ポスター部門(生命科学部) ●奨励賞 器楽・管弦楽部門(管弦楽部) 写真部門(写真部) ポスター部門(美術部) 文芸部門[短歌1名]

その他全国大会、県内大会等においても活躍しました。

●第11回国際イノベーションコンテストiCAN20世界大会3位受賞(数情報部) ●化学グランプリ大賞(全国トップ5名の賞)(3年寺田君) ●日本生物学オリンピック2020代替大会銅賞(2年内田君) ●全国総文祭佐賀大会文化連盟賞[朗読・オーディオビジュアル](放送部) ●関東地区高等学校写真展奨励賞(写真部) ●第10回科学の甲子園山梨県大会1位全国大会出場(物質科学部) ●日本学生科学賞 知事賞、県議会会長賞、読売新聞社賞(生命科学部) ●山梨科学アカデミー児童・生徒科学賞(物質化学部) ●県書道会教育書道展山梨放送賞(書道部) ●県アンサンブルコンテスト管楽打楽器九重奏金賞(吹奏楽部) ●県かるた大会優勝(文芸部)



### ●全国大会出場！

ソフトテニス部(男子)1年生天野友貴君が2月7日行われたハイスクールジャパンカップシングルス山梨県予選で優勝、卓球部(男子)1年生杉本快都君が同日行われた全国高等学校選抜卓球大会山梨県予選個人の部で優勝し、ともに全国大会への出場権を獲得しました。

### ●関東大会出場！

陸上競技部、ソフトテニス部(男子)、山岳部、卓球部、演劇部は、関東大会へ出場し、山梨県代表として活躍しました。

### ●秋季県新人体育大会

陸上競技部：女子総合優勝(初の総合優勝) ソフトテニス部：男子団体戦2位などをはじめ制約の多い中でも素晴らしい結果を残すことができました。



山梨県立甲府南高等学校

〒400-0854 甲府市中小河原町2-2-2  
Tel: 055-241-3191 Fax: 055-241-3145  
URL: <https://www.kofuminami-h.ed.jp/>

Frontier Spirit — 開拓者精神 —

旺盛な意欲と行動力を持ち、未知の分野に踏み込むことを恐れない勇気を意味する、本校の校訓です。

